

地球温暖化対策シンポジウム2013

～二国間オフセット・クレジット制度のMRV方法論確立に向けて～

日本国政府は、途上国における温室効果ガス削減技術・製品・システム・サービス・インフラ等の普及や対策実施を通じて実現した排出削減・吸収への日本の貢献を定量的に評価し、日本の削減目標の達成に活用する**二国間オフセット・クレジット制度 (Joint Crediting Mechanism/ Bilateral Offset Credit Mechanism: JCM/BOCM)**の推進をしています。今年 1 月に日本とモンゴルの両国政府により「二国間オフセット・クレジット制度に係る二国間文書」が署名され、JCM/BOCM がいよいよ動き出そうとしています。

環境省では、JCM/BOCMにおける温室効果ガスの削減量に関する適正なMRV(測定・報告・検証)方法論を構築するため、「二国間オフセット・クレジットの制度のMRVモデル実証調査」(今年度 13 件)、「実現可能性調査 (Feasibility Study:FS)」(同 12 件)を実施してきました。本シンポジウムでは、各分野で作成したMRV方法論を含む調査の成果や、JCM/BOCMに係る環境省の取組などについて報告を行います。

日時 2013年2月26日(火) 13:30～16:40 (13:00 受付開始)

会場 砂防会館別館シェーンバッハサボー 1階「淀・信濃」
東京都千代田区平河町2-7-5 TEL:03-3261-8386(代表)

定員 500名

参加費無料
(事前にお申込ください)

会場アクセス



地下鉄永田町駅(有楽町線・半蔵門線・南北線) 4 番出口 徒歩 1 分

ご来場には公共交通機関をご利用ください



環境省

主催：環境省、(公財)地球環境センター(GEC)



GEC

プログラム

13:30 開会

開会あいさつ — (公財)地球環境センター(GEC)専務理事 西山健一郎

13:35 「二国間オフセット・クレジット制度に関する環境省の取組」

— 環境省市場メカニズム室 国際企画官 水野勇史

13:55 「新メカニズム・CDM 実現可能性調査等の改善について」

— (公財)地球環境センター(GEC)気候変動対策課 課長代理 元田智也

14:15 Q&A

平成 24 年度 二国間オフセット・クレジット制度の MRV モデル実証調査及び実現可能性調査の成果報告

14:40 MRV モデル実証調査

「地域暖房における高効率型熱供給ボイラの更新・新設」(モンゴル)

— 株式会社数理計画

15:00 MRV モデル実証調査

「地中熱利用ヒートポンプによる石炭焚き暖房の代替」(モンゴル)

— 清水建設株式会社

15:20 MRV モデル実証調査

「ビール工場における総合的エネルギー消費削減」(ベトナム)

— 株式会社リサイクルワン

15:40 二国間オフセット・クレジット制度の実現可能性調査

「太陽光発電出力の安定化を達成するためのハイブリッド発電システム」(インドネシア)

— 日立造船株式会社

16:00 MRV 方法論開発のための調査を踏まえた今後の展開 (質疑応答セッション)

— コメンテーター: 平石伊彦 ((公財)地球環境戦略研究機関 参与)

— 会場からの各報告に対する質疑応答

16:40 閉会

(敬称略)

■参加申込方法

氏名、所属団体名、連絡先(電話番号、Eメールアドレスなど)をご記入の上、下記申込先まで(ホームページから、もしくはEメール、FAXにて)お申し込みください。尚、参加証・登録証は発行しませんので、あらかじめご了承ください。定員になり次第、受付を終了させていただきます。

申込・問合せ先: (公財)地球環境センター「温暖化対策シンポジウム」係 (申込締切:2月22日(金))

ホームページ: <http://gec.jp/jp> Eメール: gwsympo@gec.jp TEL: 06-6915-4122 FAX: 06-6915-0181

※本シンポジウムでは、資源節約のため、当日の講演内容資料(印刷物)の配布は行いませんのでご了承ください。
講演内容資料は、シンポジウム開催後に上記ホームページに掲載しますので、そちらをご利用下さい。

※申込まいただいた際に収集した個人情報、本シンポジウムに関する事務連絡及び翌年度の案内送付にのみ使用し、他の目的には一切使用しません。

地球温暖化対策シンポジウム 2013 参加申込書(FAX 送信用)

FAX: 06-6915-0181

○ 氏名(ふりがな): _____ (_____)

○ 所属団体、部署: _____

○ 連絡先: _____

TEL FAX Eメール